

約10年前の痔の手術で肛門が狭くなり、ひどい便秘です。かかりつけ医に相談しても、便秘薬をくれるだけで解決になりません。脳梗塞の後遺症で歩くこともままならず、排便が大きな悩みです。アドバイスをお願いします。
(75歳、女性)



肛門術後狭窄

痔に対する手術といえは、痔核への流入血管を縛り、痔核を切除する結紮切除術が広く行われていました。肛門術後狭窄は、痔核手術や、痔核に硬化剤を注入する硬化療法(傷痕(傷跡)化)して肛門が狭くなるケースが多いと思います。

痔に対する手術といえは、痔核への流入血管を縛り、痔核を切除する結紮切除術が広く行われていました。肛門術後狭窄は、痔核手術や、痔核に硬化剤を注入する硬化療法(傷痕(傷跡)化)して肛門が狭くなるケースが多いと思います。

丸を長く伸ばした棒のような形状をしており、主に体内(尿道など)へ挿入し、管内を広げたり、診察したりするのに使います。肛門科に限らず、外科や泌尿器科などでも使用され、医療売店で購入することも可能です。

丸を長く伸ばした棒のような形状をしており、主に体内(尿道など)へ挿入し、管内を広げたり、診察したりするのに使います。肛門科に限らず、外科や泌尿器科などでも使用され、医療売店で購入することも可能です。

自宅で可能器具を使った拡張も

肛門術後狭窄に対しては、まずは下剤や鎮痛剤投与による保存療法が行われます。その後も狭窄が続く場合は、術創部(手術でできた傷)の治療を待つ「ブジー」による肛門拡張を行います。ブジーと呼ばれる器具は弾

し、一定時間(10~15分)留置することで筋肉を慣らし、拡張します。肛門ブジーにはさまざまな太さがあり、直径1.5mm程度のものを挿入することができれば、肛門狭窄の症状は出ません。患者さんにもよりますが、慣れれば、自宅で自己ブジーを行うこと

の部位で大腸がんなどによる腸管狭窄をきたしていることもあり、大腸の内視鏡検査などが必要になることもあります。実際は肛門狭窄の病状の種類(筋肉の過緊張、瘢痕狭窄、術後、悪性など)や程度は人によって異なるため、どの

の部位で大腸がんなどによる腸管狭窄をきたしていることもあり、大腸の内視鏡検査などが必要になることもあります。実際は肛門狭窄の病状の種類(筋肉の過緊張、瘢痕狭窄、術後、悪性など)や程度は人によって異なるため、どの

(兵庫県外科医会、桑原隆一
|| 西宮市、兵庫医科大学)

◇第1、3、4日曜に掲載
します。